

ふれあい
キッズ

たまごボーロで鬼退治



2月4日、妹背牛町保健センターで、「青空自主保育“とちのみ”」の豆まきが行われました。みんなで「おにのパンツ」を歌って踊っていると、鬼が出現。驚いて固まってしまった子どもたちでしたが、みんなで豆に見立てたたまごボーロを鬼に投げます。鬼が降参すると子どもたちに笑顔が戻りました。豆まきの後はみんなで恵方巻を食べ、節分を楽しみました。

たくさん釣れたよ

2月3日、幌加内町朱鞠内湖で、親子体験事業「ワカサギを釣って食べよう！」が行われ、16名の親子が参加しました。2月の凍えるような寒さの中、パオという大型テントの中で釣りを開始。最初はエサをつけることに苦労していましたが、朱鞠内湖淡水漁業組合のスタッフのレクチャーにより釣りが上達。全員が10匹以上釣ることができました。釣ったワカサギは天ぷらにしてもらい、ゆっくりと冬の味覚を楽しみました。



岩田地崎建設株式会社に感謝状



2月12日、妹背牛町役場で岩田地崎建設株式会社に対し、感謝状の贈呈式が行われました。同社は昨年10月20日に、認定こども園妹背牛保育所の外構フェンスの塗装作業、22日から29日までの8日間にわたり、役場庁舎前ロータリーの縁石ブロックの補修作業を行い公共施設の景観美化に多大な貢献をされたことで今回の感謝状贈呈となりました。

もせうし冬まつり



2月9日、わかち愛もせうしひろばで、2019もせうし冬まつりが行われました。妹背牛町民で構成されたバンド、「長谷さん汁」によるオープニングライブからスタート。昔懐かしの曲なども演奏され、会場を盛り上げました。縁日では射的、輪投げなどが設置され、景品の駄菓子を狙ったお客さんで大賑わい。その後の体験教室では、おりがみ教室やストローを使った「ヒンメリ」という装飾品作りなどが行われ、老若男女が楽しめる地域交流の場となりました。

妹背牛町に響くロック



1月15日、^{オレスアマキングス}ORESAMAKINGS（ボーカル・ギター夢野カブさん、ベース早川岳晴さん）のライブが町民会館で行われました。このライブは、ORESAMAKINGSが開催する冬の北海道ツアーの一環で、昨年に続いての開催。バイオリニストの鈴木裕さんを加えた三人での演奏を披露しました。力強いロックミュージックが響きわたり、会場が盛り上がりを見せると、集まった約40人のお客さんから一曲終えるごとにたくさんの拍手が送られました。

もうすぐ小学一年生。



町立妹背牛保育所たんぼ組の園児が、2月4日妹背牛小学校に一日入学しました。この4月に新一年生となるのは男子5名、女子4名。いつもとは違う環境で少々緊張ぎみの園児たち。お兄さんお姉さんと一緒に折り紙やお絵描きをしているうちにすっかり打ち解け「春になったらピカピカの一年生になってまたきてネ」と互いに約束するなど、一足早い入学体験を楽しみました。

保育所雪中運動会

2月13日、妹背牛保育所で雪中運動会が行われました。真っ白なグラウンドで「エイエイオー」という掛け声の後、競技がスタート。降りしきる雪の中、積もった雪に足を取られながらも元気いっぱいに走りました。最後は児童たちがお待ちかねの種目「宝探し」。雪をかき分けながらたくさんのお宝に見立てたお菓子を発掘していました。

